

警察本部

平成29年度
27,156,870

平成28年度
30,655,505

警察本部

	㊦	㊧	㊨	
I 警察本部費				
1. 機動力強化事業 ㊦	56,682	51,423		犯罪の広域化に対応するため、現有パトカーや捜査用車両等の更新及び維持管理に要する経費
2. 情報管理業務事業 ㊦	319,648	394,719		運転者の管理や捜査活動を支援するコンピュータ関係機器の運用及び維持管理に要する経費
II 警察施設費				
1. 地域警察活動拠点整備事業 ㊦	130,648	118,587		交番（2箇所）、駐在所（1箇所）の新築工事等に要する経費
2. 警察施設耐震改修事業 ㊦	386,093	970,912		耐震性の低い待機宿舎の新築工事等に要する経費
3. 新宮警察署庁舎新築事業 ㊦	136,470	2,372,852		新宮警察署旧庁舎撤去工事等に要する経費
III 運転免許費				
1. 運転免許事業 ㊦	588,327	639,876		運転免許試験の実施、運転免許証の交付、運転免許証の取消・停止及び各種講習に要する経費
IV 警察活動費				
1. 一般犯罪捜査活動事業 ㊦	286,004	251,497		殺人や窃盗等刑法犯の捜査活動、犯罪鑑識及び科学捜査活動に要する経費
2. 組織犯罪捜査活動事業 ㊦	45,101	52,567		来日外国人犯罪、暴力団犯罪等組織犯罪事件の捜査活動に要する経費
3. 生活安全活動事業 ㊦	58,905	51,748		子供や女性の安全確保等による犯罪抑止対策、サイバー犯罪等生活関連事件の捜査活動に要する経費
4. 地域警察活動事業 ㊦	353,122	353,428		地域住民の安全と平穏を守るため、通信指令システムの維持管理及び交番・駐在所の活動等に要する経費
5. 交通安全活動事業 ㊦	21,706	241,755		県民の交通安全意識の高揚を図るため、子供・高齢者を対象とした交通安全教育の実施及び交通情報総合管理システムの維持管理等に要する経費
6. 交通指導取締活動事業 ㊦	210,972	65,468		道路交通の安全確保のための交通違反の取締り及びO S S導入等に要する経費
7. 交通安全施設整備事業 ㊦ ㊧	679,393	644,756		交通管制センター整備、交通信号機新設・改良及び道路標識・標示等交通安全施設の整備に要する経費
8. 交通安全施設維持管理事業 ㊦	364,484	374,904		交通管制センター設備及び交通信号機等の維持管理に要する経費
9. 犯罪被害者支援事業 ㊦	4,894	5,037		犯罪被害者等の精神的被害の軽減、捜査過程における二次的被害の防止・軽減及び再被害防止等の支援に要する経費
10. 放置駐車対策事業 ㊦	90,978	100,880		放置駐車違反管理システムの維持管理、放置車両確認事務委託等に要する経費
11. 少年の非行防止・保護対策の強化事業 ㊦	37,498	35,425		少年サポーター・学校支援サポーターの活動による少年の規範意識の向上及び非行防止対策に要する経費
12. 捜査情報分析・支援機能の強化事業 ㊦	127,332	299,007		総合捜査情報分析支援システムの維持管理及び暴力団情報管理システムの構築に要する経費

13. 捜査の更なる高度化事業 業 ㊦	㉔ 50,709	㉕ 54,929	捜査の更なる高度化のために必要な資機材の整備に要する経費
14. サイバー空間の脅威への対処能力強化事業 ㊦	7,659	11,080	サイバー犯罪対策強化に向けた人材育成に要する経費
15. ㊦緊急事態対処能力の強化事業 ㊦	1,658	—	迅速・的確な初動対応を行うための直轄警察犬制度の導入に要する経費
16. ㊦内陸型地震等に対する対応強化事業 ㊦	18,254	—	熊本地震を踏まえた災害対策用資機材の整備に要する経費
17. ㊦サイバー空間の脅威への対処能力の底上げと高度解析力の強化事業 ㊦	1,103	—	サイバー犯罪に対応するための高度解析機器の整備等に要する経費
18. ㊦全ての高齢者に安全と危険を知らせる事業㊦	27,734	—	高齢者の特殊詐欺被害を防止するためのサポート体制の整備に要する経費